

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2025年 6月 26日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 半田市州の崎町2番の10	
氏 名 ニチハマテックス株式会社	
衣浦工場 工場長 古橋 秀和	
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0569-29-3051	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	ニチハマテックス株式会社 衣浦工場
事業場の所在地	愛知県半田市州の崎町2番の10
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	21：窯業：土石製品製造業
② 事業の規模	工場売上高：5,730百万円
③ 従業員数	145名（衣浦工場）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	外壁材製造 製造工程不良品：ガラスコンクリート陶磁器くず・がれき類→最終処分業者に委託して、埋立処分 製造不良品：ガラスコンクリート陶磁器くず→再生処理業者に委託して、原料として再資源化 廃油：中間処理業者に委託して、油水分離し再資源化 廃プラスチック：中間処理業者に委託して、選別後再生または埋立処分 焼却炉燃え殻：燃え殻→最終処分業者に委託して、埋立処分 不要パレット：木くず→中間処理業者に委託して、チップとして再資源化

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

環境経営者（二チハ株式会社）

└ 二チハ環境委員会

└ 総括環境管理責任者（二チハ株式会社環境室長）

└ 環境管理責任者（工場長）

└ 工場環境委員会

└ 環境管理実務責任者（環境保全課長）

└ 環境保全課担当者、特別産業廃棄物管理責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・ 製造工程改善による製造不良品の削減をする。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・ 製造工程改善による製造不良品の削減をする。 ・ 今後、小ロット生産となり切替増となるが、発生量を削減する取り組みを行なう。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ ガラスコンクリート陶磁器くず、がれき類、廃プラスチック類、燃え殻、廃油、木くずはそれぞれに分別して保管している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 現状通り、分別していく。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・製造不良品については、出来るだけ再利用している。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・製造不良品については、出来るだけ再利用している。 ・品種切替時の廃棄原料を減らす取り組みを行なっている。 ・廃油は加工切替回数増加するため、一時増加傾向になるが、新工場において原料に混入することにより排出削減を計画。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・発生した産業廃棄物を自ら熱回収及び中間処理を行っていない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） ・実施する予定はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・自ら埋立処分又は海洋投入処分を行っていない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） ・実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t

(第5面)

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 今後も、可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。		
※事務処理欄			

項 目		産業廃棄物の種類								合計
		ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	廃油	汚泥	混合廃棄物	金属くず			
産業廃棄物の排出抑制に関する事項	排出量	①現状(前年度)	②計画(目標)	①現状(前年度)	②計画(目標)	①現状(前年度)	②計画(目標)	①現状(前年度)	②計画(目標)	
		1853.1	0.7	606.2	140.4	55.6	0.0			2656.0
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1797.5	0.7	588.0	136.2	53.9	0.0			2576.3
										0.0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									0.0
										0.0
自ら行う産業廃棄物の埋立・海洋処分に 関する事項	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									0.0
										0.0
	処分量	①現状	②計画(目標)							0.0
										0.0
	全処理委託量	①現状(前年度)	②計画(目標)	606.2	140.4	55.6	0.0			2656.0
		1853.1	0.7							
	優良認定業者への 処理委託量	①現状(前年度)	②計画(目標)	588.0	136.2	53.9	0.0			2576.3
		1797.5	0.7							
	再生利用業者への 処理委託量	①現状(前年度)	②計画(目標)	606.2	140.4	55.6				2143.3
		1341.1								
産業廃棄物の処理 の委託に関する事 項	認定熱回収業者への 処理委託量	①現状(前年度)	②計画(目標)		136.2					1437.1
		1300.9								
	認定熱回収業者への 処理委託量	①現状(前年度)	②計画(目標)							1136.0
		1136.0								
	認定以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	①現状(前年度)	②計画(目標)							1101.9
		1101.9								
		①現状(前年度)	②計画(目標)							0.0
										0.0
		①現状(前年度)	②計画(目標)							0.0
										0.0

※現状(前年度):2024年度実績です。 前年対比 97%の削減を目標とします。